

プロジェクターにつないで拡大表示する。

小・義（前期課程）5年 国語「カンジ博士の暗号解読」

教師が1台使用

本時の目標

漢字を使った暗号の解き方を知り暗号を解読することができる。



タブレット端末を活用するねらい

漢字を使った暗号解読の方法，きまりを全員で確認する。

育成を目指す情報活用能力

- ・ 調査や資料等による基本的な情報の収集の方法（知識・技能）
- ・ 情報同士のつながりを見付けようとする（学びに向かう力，人間性等）

〔学習の実際〕

	学習場面の概要	学習の様子またはタブレット端末画面
導入	<p>1 別の漢字だが同じ読みをする漢字について復習し，今日の課題を確認する。</p> <p>漢字を使った暗号解読の決まりを使って暗号を解読しよう。</p>	 <p>教科書を撮影したものを提示する。</p>
展開①	<p>2 黒板に映し出された資料を観ながら，暗号解読の方法を確認する。</p> <p>◎ 教科書を黒板に拡大提示しながら確認する。</p>	
展開②	<p>3 暗号を解読する。</p>	 <p>提示した画像に書き込みながら答えを確認する。</p>
まとめ	<p>4 暗号の答え合わせをする。</p> <p>◎ 黒板に映し出した教科書の画像に書き込んでいく。</p> <p>・ 次時の確認をする。</p> <p>同じ読みの漢字を使った暗号文を作ろう。</p>	

○ 児童生徒の変容（感想・授業中の様子・発言）

漢字が苦手な児童なども教科書と同じものを投影したことでルールや答えをしっかりと確認することができた。

○ 活用する上でのポイント

使いたい部分ごとに撮影することで児童が見やすい状態になる。